

平成 19 年度
牛乳栄養学術研究会委託研究報告書

Annual Study Reports on Milk Nutrition
Sponsored by Japan Dairy Association 2007

平成 20 年 6 月

牛乳乳製品健康科学委員会

社団法人 日本酪農乳業協会

はじめに

当会は、昭和 61 年（1986 年）以来、牛乳乳製品の消費拡大に医学、スポーツ医学、栄養学、農学などの専門家から牛乳乳製品と健康との関連について学術的な調査研究テーマを募集し、調査研究を委託、実施してきました。

今回は、平成 19 年度に報告された委託研究の成果（9 題）を、牛乳栄養学術研究会委託研究報告書として取りまとめました。

牛乳乳製品の新たな三次機能や疫学的調査研究等のエビデンスが得られました。

この報告書が、関係者のご参考となり、牛乳乳製品の学術的な発展および消費拡大に寄与できれば幸いに存じます。

おわりに当たり、本調査研究に鋭意取り組まれた諸先生方には、心からの謝意を表します。

牛乳乳製品健康科学委員会
社団法人 日本酪農乳業協会

目 次

1. 2007 年度札幌市立小中学校における栄養・生活習慣調査報告
北海道医療大学生命基礎科学講座 西 基 …………… 1

2. 牛乳タンパク質による廃用性筋萎縮と萎縮筋の回復に対する効果に関する研究
—乳清タンパク質とカゼインの効果の比較—
名古屋工業大学工学研究科 下 村 吉 治 …………… 17

3. 新規の牛乳による入眠促進機構の解明とその入眠促進因子の単離
神戸大学大学院農学研究科 長谷川 信 …………… 37

4. 牛乳による血清脂質、アポ B48、グレリン、ペプチド YY の経時的変化に関する研究
日本医科大学
内科学講座（血液・消化器・内分泌代謝部門） 及 川 真 一 …………… 48
谷 村 恭 子
浅 井 明
岡 島 史 宜
川 原 百 代
中 島 泰

5. 抗炎症活性を持つ乳成分の探索と解析
東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻 清 水 誠 …………… 62

6. 牛乳タンパク質由来の低分子ペプチドによる食欲抑制作用
京都大学大学院農学研究科 食品生物科学専攻
食品生理機能学分野 准 教 授 大日向 耕 作 …………… 74
教 授 吉 川 正 明
大学院生 侯 依 静
大学院生 末 次 建太朗

7. 閉経後女性における低カルシウム摂取の骨質への影響
 —地域高齢女性 674 人を対象とした疫学研究（横越研究）—
 新潟大学大学院医歯学総合研究科
 地域予防医学講座 社会・環境医学分野 准教授 中村和利 …………… 82
8. 「健康寿命」の延長と食生活
 —皮膚の変化等を指標とした牛乳の高齢者に対する健康増進作用の検討—
 武蔵野大学薬学部及び薬学研究所 大室弘美 …………… 91
 共同研究者：
 介護老人保健施設 ケアセンター阿見施設長 倉科周介
 株式会社ノエビア神戸研究所所長 奥村秀信
9. 女子大学生を対象とした牛乳摂取による体脂肪制御効果に関する介入研究調査
 独立行政法人 国立健康・栄養研究所 上級研究員 熊江 隆 …………… 121
 横浜国立大学 教育人間科学部 教授 金子 佳代子
 大妻女子大学 社会情報学部 教授 大森 佐與子

